

にこにこ通信

～今日は何をして遊ぼうかな！～

二階の保育室に引っ越しをして二週間が経ちました。始めは、環境の変化に不安になり泣く姿も見られましたが、保育教諭や友達と一緒に遊んだり、保育教諭に抱っこやおんぶをして貰う事で落ちついて生活することが出来るようになりました。以前よりも広い保育室になり、その中で子ども達一人一人が好きな遊びを見つけ、真剣に遊ぶ姿が見られます。安心できる環境の中でお気に入りの場所や玩具を見つけて、好きな遊びを楽しんでいます。

ままごと遊び



保育教諭や友だちに、ごちそうを「どうぞ!」と渡したり、食べる真似、赤ちゃんのお世話などを行っています。一人一人様々な遊び方があり、カバンを持って歩いたり、キッチンでごちそうを作ったりしています。お母さんが買い物をする姿や料理をする姿などを見て真似ている子ども達です。

電車遊び

棚の上で走らせるとすぐ近くで見えるから面白いのかな?



パズル遊び



以前はパズルのピースを全て取り出して「そう」「きりん」など絵柄に興味を持っていました。しかし、一つずつ取ってはめる事を繰り返しているうちに、形や場所を覚えて少しずつ型にはめる事が出来るようになってきました!



友だちが遊んでいる様子を見て、同じ玩具に興味を持ち一緒に遊ぶ姿も増えてきています。

飛行機!

みんなが見えるよ!



同じ玩具でも形を作って車や飛行機に見立てたり、穴を覗いて見たりと子ども達の感性はとても面白いです!

みんな何を作っているのかな?



以前は、保育教諭が設定した玩具で好きな遊びを見つけて遊ぶ事を楽しんでいましたが、徐々に子ども一人一人が玩具棚から好きな玩具を探す姿も見られ、繰り返し遊ぶことで、一つの遊びに集中する時間も少しずつ長くなってきています。最近では同じ場所に友達がいないと保育教諭の仲立ちの元、一緒に遊ぶ姿が見られます。友達の存在に興味を持ち、関わろうとする子ども達の姿にとっても成長を感じます。子ども達の成長を見守りつつ、遊びが広がるような援助をし、遊ぶ事を楽しみながら沢山の事を経験できたら良いなと思っています。